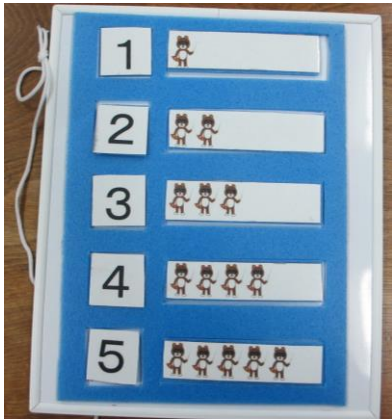


1 から 5 までの数字ボード	太田ステージ段階	ステージⅢ-1
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>A</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>B</p>  </div> </div>		
<p>1 教材の紹介</p>	<p>1 から 5 までの数の学習で使用します。(A) 数字とタヌキのカードはマグネット式になっており、取り外しが可能です。(B) タヌキのカードを取り外し、数字の数に合わせて、マグネットを操作します。</p>	
<p>2 使い方</p>	<p>A① 数字、タヌキのカードはすべて取っておきます。</p> <p>② 数字カードを1から順番にボードにはめていきます。できたら、数字を指さしながら声を出して数字を読みます。</p> <p>③ 数字の数に合わせて、タヌキのカードをはめていきます。できたら、タヌキを指さしながら数を数えて確認します。</p> <p>B① マグネットを使って数字に合わせてマグネットを操作します。Aと同様にマグネットを指さしながら数を数えて確認します。</p> <p>< A Bができるようになったら ></p> <p>数字のカードを入れ替えて（順不同）もできます。</p>	
<p>3 おすすめポイント ・どんな力がつか</p>	<p>Aでは、本生徒の興味があるタヌキのイラストを使用しています。数字の配列を覚えることができます。タヌキのカードを入れていくことで、数のかたまりとしてとらえていくことができます。視覚的に数字が変わると、タヌキの数も変わることを理解できるようになります。</p> <p>Bでは、マグネットを使うことで、実際に自分で操作することで、数の概念を理解することができます。</p>	